第28回国際遺跡研究セミナー

考古学データベース：南米の経験

-文化遺産の管理と調査への応用-

講師

ロクサーナ・カッタネオ
コルドバ国立大学教授
アルゼンチン国立科学技術
研究評議会人類学研究所研究員

アンドレス・イゼタ
コルドバ国立大学教授
アルゼンチン国立科学技術
研究評議会人類学研究所所長

この発表では、アルゼンチンの考古学デジタルデータをFAIR原則（検索しやすく、アクセスしやすく、相互運用しやすく、再利用しやすく）に従って公開する過程について述べる。特に、考古学におけるオープンアクセス情報の可能性と強み、また使用する際に直面する課題と挑戦についても触れる。また、BADACor(コルドバ遺跡データベース)をアルゼンチン中部のオープンデジタルリソースの例として挙げ、南米における考古学のオープンデジタルエコシステムの設立について議論する。その中で、BADACorを研究・調査に使用した例、また先住民コミュニティが再利用した例も発表する。

令和6年 3 月 29 日【金】

時　間　16：00～17：00

会　場　オンライン配信（Teams）

言　語　英語（通訳あり）

申　込　下記のリンクまたはQRコードからご申請ください。

https://events.teams.microsoft.com/event/9329bb82-136a-421a-add9-79715ff801c7@bdd725d1-0ab8-4c17-997c-39e61d412a9c

主催：奈良文化財研究所　文化財情報研究室